

IoP推進機構の体制の見直しについて

農業イノベーション推進課

3-1. 展開枠に向けた事業実施の推進体制（参考：R4年度の体制）

【構成員】

高知県知事、国立大学法人高知大学学長、高知県公立大学法人高知工科大学学長、高知県公立大学法人高知県立大学学長、高知県農業協同組合中央会会長、高知県農業協同組合副組合長、（一社）高知県工業会会長、高知県IoT推進ラボ研究会会長、IoP推進機構理事長、（株）四国銀行代表取締役頭取、（株）高知銀行代表取締役頭取

高知県Next次世代型施設園芸農業に関する産学官連携協議会

年2回開催(8月、1月)

担当：県農業バージョン推進課

事業責任者（プロジェクト全体の責任者）
高知大学 受田浩之 理事

代表者会議（2つの部会とIoP推進機構の取組をPDCAサイクルにより2ヶ月ごとに点検・検証）

構成：事業責任者（座長）、中心研究者、部会長、IoP推進機構理事長

【IoPプロジェクト事務局】 プロジェクト全体の進捗状況の把握・調整・広報 等

担当：県農業イノベーション推進課

産業振興計画
フォローアップ
委員会

研究開発

専門部会

人材育成

産業振興

体制を見直し

①IoPプロジェクト研究推進部会【IoP研究開発の推進】

【役割】 研究全体の進捗状況等の検証
（「評価(フェック)」 「改善(アクション)」）
【会の開催】 概ね四半期に1回
【構成】 高知大学本家研究担当理事(部会長)、中心研究者、プロジェクトチームリーダー、スーパーバイザー

担当：県農業
イノベーション推進課

中心研究者
（研究の指揮・統括）

展開枠

[柱1] メインエンジンの深化
高知大学 北野雅治特任教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

[柱2] サブエンジンの開発
高知工科大学 福本昌弘教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

現研究課題との相乗効果によるIoP研究の加速

**[柱3] サステナブル
with IoP**
京都大学大学院
藤原拓教授

**[柱4] 新たな
高付加価値化**
高知県立大学
渡邊浩幸教授

※太字はプロジェクト当初からの中心研究者

②人材育成部会【大学連携による高度な専門人材の育成】

【役割】 人材育成（学生・社会人）
に関するプログラムの
検討、進捗状況等の検証
【会の開催】 概ね年2～3回
【構成】

担当：高知大学IoP
イノベーション推進課

高知大学：岩崎理事(部会長)、枝重学部長、石塚教授、
深田教授、池島教授 他
高知工科大学：古沢教授
高知県立大学：村上学部長
高知県：岡林農業振興部IoP推進監
その他：JA高知県、(株)南国スタイル、林農園、
指導農業士

<部会で検討する人材育成等>
詳細は部会の下に設置する各チームにおいて検討
【学生教育】
・IoP連携プログラム（大学院特別プログラム）
開講（高知大学・高知工科大学・高知県立大学）
・IoP教育プログラム（学士課程）
（共通教育科目新設・単位互換）
【社会人教育】
・IoP塾（Archives）
・土佐FBC研究開発実践コース：R5開講予定

現場主義の実践的人材育成
Society5.0型農業の人材確保

③IoP推進機構【IoPプロジェクトの産業界との連携】

【役割】 IoPプロジェクトの産業界
との連携

担当：県農業
イノベーション推進課

【会の開催】 概ね2ヶ月に1回
【構成】 理事長：武市智行氏（産）
副理事長：（山脇 浩二県JA室長）・土居内淳一（県・農業振興部）
外部理事：三輪泰史(IT)、八子知礼(IT)
青山浩子(流通)、望山一成(流通)
県内理事：東 宣雄(農家)、野島貴美子(農家)
本家孝一(学・IoP研究推進部会長・高知大学理事)
岩崎貢三(学・IoP人材育成部会長・高知大学理事)
石塚信史(学・高知大学次世代地域創造センター長)
清水明宏(学・高知工科大学学長特別補佐(新学群・IoP担当))
松島弘敏(産)
三浦 謙一(県・産業振興推進部)、土居 秀臣(県・商工労働部)
事務局長：岡林俊宏(県)
※顧問：内田誠(弁護士)、上羽秀敏(弁理士)
※オブザーバー：四国銀行、高知銀行
JAバンク高知、みずほ銀行

<主な検討内容>
(1) IoPクラウドの構築、活用、普及等に関すること
(2) IoPクラウドを核とした既存ビジネスの強化・新規ビジネスの創出、その他関連産業の育成・集積に関すること
(3) プラットフォーム展開に関すること
(4) IoP共創センター、IoP参画企業等との連携に関すること
(5) その他機構の目的を達成するために必要な事項

クラウドシステム
チーム

ビジネスチーム

知財データ管理
チーム

社会実装

展開枠

双方向

研究開発と生産現場をつなぐエコシステム
真に活用できるIoP技術の開発と普及
必要とされている技術研究の推進・教育

双方向

④IoP農業研究会(R4)【農業現場の課題解決プラットフォーム】

【役割】 IoP研究の農家への普及・現場実証・課題収集
【会の開催】 概ね2ヶ月に1回
【構成】 北野IoP共創センター長(会長)、越智JA高知県春野胡瓜部会副部長(副会長)
高橋高知県農業技術センター所長(副会長)、岩尾特任教授(部会長)、
細川高知県農業技術センター企画監(部会長)
主たる事務所：IoP共創センターサテライトオフィス（R4.8.1設置）
（高知県農業技術センター内）

担当：高知大学
IoP共創センター

IoP農業研究会 会員

IoP農家
IoP普及員
・JA指導員
IoP志望学生
IoP技術者
IoP研究者
IoP企業

研究普及部会

IoPの機能の最適化と普及の推進

IoP作物部会

IoP研究開発技術の現場検証・改善

・IoPニラWG
・IoPナスWG
・IoPトマトWG
・IoPキュウリWG
・IoPピーマンWG

IoP作目
WG群

現場の声を
ダイレクトに
教育研究現場
に接続

<スーパーバイザー等の専門部会等への参画>

【①IoPプロジェクト研究推進部会】

・京都大学大学院農学研究科 教授 土井 元章 氏
・東京大学大学院情報学環 教授 越塚 登 氏
・オハイオ州立大学食物農業環境科学部

教授 チエリ クボタ 氏
名誉教授 清水 誠 氏

【③IoP推進機構】

・(株) 武市コミュニケーションズ 代表取締役 武市智行 氏
・(株) 日本総研創発戦略センター
エキスパート（農学）三輪泰史 氏
・(株) INDUSTRIAL-X 代表取締役社長CEO 八子知礼 氏
・デジタルハリウッド大学 教授 太場次一 氏

展開枠

早稲田大(R4～予定)
教授 関根 泰氏
地球研(R5～予定)
林健太郎氏
ワーヘンゲン大
(R4.8客員教授へ)
教授 Jos Verstegen氏

3-2. 展開枠に向けた事業実施の推進体制 (2023.4~新体制案)

【構成員】

高知県知事、国立大学法人高知大学学長、高知県公立大学法人高知工科大学学長、高知県公立大学法人高知県立大学学長、高知県農業協同組合中央会会長、高知県農業協同組合副組合長、(一社)高知県工業会会長、高知県IoT推進ラボ研究会会長、IoP推進機構理事長、(株)四国銀行代表取締役頭取、(株)高知銀行代表取締役頭取

高知県Next次世代型施設園芸農業に関する産学官連携協議会

年2回開催(8月、1月)

担当：県計画推進課

事業責任者 (プロジェクト全体の責任者)
高知大学 受田浩之 理事

代表者会議 (2つの部会とIoP推進機構の取組をPDCAサイクルにより2ヶ月ごとに点検・検証)

構成：事業責任者(座長)、中心研究者、部会長、IoP推進機構理事長、県

事務局：県農業イノベーション推進課 (IoP推進室)

【IoPプロジェクト事務局】 プロジェクト全体の進捗状況の把握・調整・広報 等

産業振興計画
フォローアップ
委員会

研究開発

専門部会

人材育成

産業振興

展開枠

⑥大学発ベンチャー(R5設立予定)

<主な役割>
・IoPメインエンジンの展開、運用
・IoPサブエンジンの展開、運用

『知財データ管理WG』への参画

⑦IoP-JV企業体

<主な役割>
・IoPプラットフォーム(SAWACHI)の展開、運用等
・IoP関連デバイス、アプリケーションとの連携

『クラウドシステムWG』への参画

⑧IoP参画企業コンソーシアム

<主な役割>
・IoP関連デバイス、アプリケーション、サービス等の開発、運用、展開
・IoPクラウドを核とした既存ビジネスの強化・新規ビジネスの創出等

『ビジネスWG』への参画

『IoP技術者コミュニティ』への参画

①IoPプロジェクト研究推進部会 [IoP研究開発の推進]

担当：県農業イノベーション推進課

IoP共創センター

[IoP研究の自走組織]

県内外のIoP研究機関
連携組織へ

【役割】研究全体の進捗状況等のPDCA
【会の開催】概ね四半期に1回
【構成】高知大学本家研究担当理事(部会長)、研究者、プロジェクトチームリーダー、スーパーバイザー

展開枠

中心研究者 (研究の指揮・統括) ※太字はプロジェクト当初からの中心研究者

[柱1] メインエンジンの深化

高知大学 北野雅治特任教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

[柱2] サブエンジンの開発

高知工科大学 福本昌弘教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

現研究課題との相乗効果によるIoP研究の加速

[柱3] サステナブル with IoP

京都大学大学院 藤原拓教授

[柱4] 新たな高付加価値化

高知県立大学 渡邊浩幸教授

(研究面) スーパーバイザー
・京都大学大学院農学研究科:教授 土井 元章 氏
・オハイオ州立大学食物農業環境科学部:教授 チェリクボタ 氏
・早稲田大:教授 関根 泰氏
・地球研:林健太郎氏
・ワヘンゲン大:教授 Jos Verstegen氏(R4~高知大客員教授)

②人材育成部会 [大学連携による高度な専門人材の育成]

担当：高知大学IoPイノベーション推進課

【役割】人材育成 (学生・社会人)に関するプログラムの検討、進捗状況等の検証
【会の開催】概ね年2~3回
【構成】高知大学：岩崎理事(部会長)、枝重学部長、石塚教授、深田教授、池島教授 他
高知工科大学：古沢教授
高知県立大学：村上学部長
高知県：岡林農業振興部IoP推進監
その他：JA高知、(株)南国スタイル、林農園、指導農業士

<部会で検討する人材育成等>
詳細は部会の下に設置する各チームにおいて検討
【学生教育】
・IoP連携プログラム (大学院特別プログラム) 開講 (高知大学・高知工科大学・高知県立大学)
・IoP教育プログラム (学士課程) (共通教育科目新設・単位互換)
【社会人教育】
・IoP塾 (Archives)
・土佐FBC研究開発実践コース：R5開講予定

IoP技術者コミュニティ
IoT/AI人材育成

高・大連携

教育委員会

現場主義の実践的人材育成

Society5.0型農業の人材確保

<スーパーバイザー等のプロジェクト参画>
・(株)武市コミュニケーションズ 代表取締役 武市智行 氏
・(株)日本総研創発戦略センター エクスパート (農学) 三輪泰史 氏
・(株)INDUSTRIAL-X 代表取締役社長CEO 八子知礼 氏
・東京大学大学院情報学環 教授 越塚 登 氏・デジタルハリウッド大学 教授 太場次一 氏

スーパーバイザー (計画全体)

社会実装

展開枠

④IoP農業研究会(R4) [農業現場の課題解決プラットフォーム]

担当：高知大学
IoP共創センター

【役割】IoP研究の農家への普及・現場実証・課題収集
【会の開催】概ね2ヶ月に1回
【構成】北野IoP共創センター長(会長)、越智JA高知県春野胡瓜部会副部長(副会長) 高橋高知県農業技術センター所長(副会長)、岩尾特任教授(部会長)、細川高知県農業技術センター企画監(部会長)
【主たる事務所】IoP共創センターサテライトオフィス (R4.8.1設置：高知県農業技術センター内)

IoP
農業研究会
会員

IoP農家
IoP普及員
・JA指導員
IoP志望学生
IoP技術者
IoP研究者
IoP企業

現場の声を
ダイレクトに
教育研究
現場に接続

IoP作目WG群
・IoPニラWG
・IoPナスWG
・IoPトマトWG
・IoPキュウリWG
・IoPピーマンWG

研究普及部会
IoPの機能の最適化と普及の推進

IoP作物部会
IoP研究開発技術の現場検証・改善

⑤データ駆動型農業推進協議会 (県内実装)

先進的農業者
JA 大学
農業イノベーション推進課
環境制御普及推進員
農業技術センター

活動内容
①データ駆動型の営農指導体制の構築と指導者の育成 (高知県データ駆動型農業推進アドバイザーによる指導)
②データ駆動型農業の推進に係る技術実証 (県内各地、各品目で設置している『学び教え合う場』活用)
③環境制御技術導入や次世代型ハウス整備の推進 (研修会、現地検討会、視察研修等)

指導体制の整備 実践支援 ハウスの低コスト化